

第6回東大院生によるミニレクチャプログラム
東京大学柏図書館
2016年2月12日（金）

文化外交政策を分析してみよう —文化外交先進国フランスの事例に学ぶ—

総合文化研究科地域文化研究専攻
学谷 亮（がくたに りょう）

学んでももらいたいこと

- ミニレクチャの**目的**
 - 文化外交への理解を深める
- ミニレクチャの**目標**
 - 文化外交とは何かを説明できる
 - 過去の実例を題材に、文化外交政策にこめられた意図を分析する

本日のプログラム

1. 「外交」と「文化外交」
2. 1920年代フランスの対日文化外交
3. 文化外交政策を分析してみよう
4. ワークのふりかえり
5. まとめ

外交って何？

- 「外交」と聞いて何をイメージする？

外交って何？

- 「外交」（Diplomacy）の定義

：主権国家が**自国の国益や安全そして繁栄**を促進するため、また国際社会において**国家間**の関係をより安定的に維持しその**友好関係**を強化するため、政府間で行われる**交渉**あるいは**政策**

（細谷雄一『外交』有斐閣、2007年、15頁）

外交って何？

まとめると…

- 二つの**目的**

- 自国の国益、安全、繁栄を促進
- 国家間の友好関係を強化

- 二つの**手段**

- 交渉
- 政策

「文化外交」って何？

- 「文化外交」とは？

：文化芸術作品の紹介を通して自国への理解を広め、友好的な外交環境を創出しようとする

（渡辺靖『文化と外交』中公新書、2011年、76頁）

文化外交の例

ポップカルチャー外交

- 日本のポップカルチャー（アニメ・漫画・ファッション）の対外宣伝活動



アニメ文化大使就任式（2008年）

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/culture/koryu/pop/anim/index.html>

パンダ外交

- 中国が外交相手国にジャイアントパンダを贈呈する政策



上野動物園に贈られた二頭のジャイアントパンダ（1972年）

<http://mainichi.jp/graph/2012/05/18/20120518org00m040036000c/017.html>

「文化外交」って何？

- 「文化外交」とは？

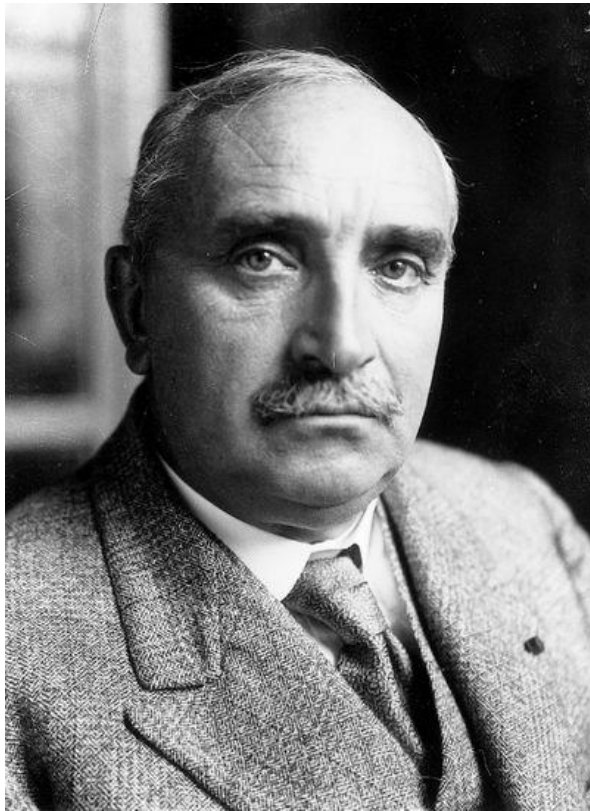
：文化芸術作品の紹介を通して自国への理解を広め、友好的な外交環境を創出しようとする

（渡辺靖『文化と外交』中公新書、2011年、76頁）

→その先進国はフランス

ポール・クロードル

Paul Claudel (1868-1955)



- フランスの外交官
- 詩人、劇作家としても有名
- 1921（大正10）年から1927（昭和2）年まで
駐日フランス大使を務める
- 文化外交に特に力を入れた

1928年ごろ（Archives
Larousseより）

クローデルの対日文化外交政策

1. 日仏会館の設立（1924年）
2. 言語・文化についての講演
3. フランス語学校に補助金

クローデルの対日文化外交政策

1. 日仏会館の設立（1924年）

→この政策を分析してみよう！

ワーク

1. 配布したワークシートを読み、**設問**に答える
： クローデルになったつもりで考えよう
2. グループに分かれて**話し合う**
3. 各グループごとに話し合った内容をまとめて**発表**

1. 日仏会館の設立

旧日仏会館（駿河台）



1929年完成

現在の日仏会館（恵比寿）



1995年完成

<http://www.mfjtokyo.or.jp/90emephoto.html>

1. 日仏会館の設立

- フランス人専門家を日本に派遣し、講演をさせる
- フランス人の若者に日本語を学ばせる

1. 日仏会館の設立

- フランス人専門家を日本に派遣し、講演をさせる

→ フランスの文化や科学を日本に宣伝したい

- フランス人の若者に日本語を学ばせる

→ 日本と交渉できるフランス人を育てたい

2.言語・文化について の講演

- 1922年5月、京都を訪問
 - 「フランス語について」 （京都帝国大学）
 - 「フランス語習得の効用について」 （関西大学）
- 1922年8月、日光を訪問
 - 「日本の伝統とフランスの伝統」 （日光夏期大学）

2.言語・文化について の講演

- 1922年5月、京都を訪問
 - 「フランス語について」 （京都帝国大学）
 - 「フランス語習得の効用について」 （関西大学）
 - 1922年8月、日光を訪問
 - 「日本の伝統とフランスの伝統」 （日光夏期大学）
- 日本人にフランスの言語と文化を宣伝したい

3. フランス語学校に補助金

● 1922年度の補助金交付案

アテネフランセに1万500フラン（約1680円）

暁星学校に4万フラン（約6400円）

（1922年3月17日付公信第39号）

※アテネフランセ：民間のフランス語学校。

※暁星学校：カトリック系学校。フランス語が必修。

3. フランス語学校に補助金

- 1922年度の補助金交付案

アテネフランセに1万500フラン（約1680円）

暁星学校に4万フラン（約6400円）

（1922年3月17日付公信第39号）

→ 日本でフランス語話者を増やしたい

※アテネフランセ：民間のフランス語学校。

※暁星学校：カトリック系学校。フランス語が必修。

クローデルのねらいは…

- 日本人が、フランス語やフランス文化に興味をもつよう仕向ける
- 日本語とフランス語が両方使える人材を増やす

クローデルの真のねらいは…

- 日本人が、フランス語やフランス文化に興味をもつよう仕向ける
 - ： 日本をフランスの同盟国にしたい
 - ： 日本でのフランスの影響力を高めたい
- 日本語とフランス語が両方使える人材を増やす
 - ： フランス製品を日本に売り込みたい
(航空機・戦闘機)

まとめ

- 文化外交とは…

- 文化芸術の紹介を通じて自国に対する理解を促し、友好的な外交環境を作る

- クローデルの対日文化外交の特徴は…

- 日本とフランスの関係強化のために文化を利用した
- 双方向的な文化交流の先に、フランスの政治的・経済的利益を期待していた